



戸沢村地域おこし協力隊 獣害対策 サポーター 募集中

拡大する獣害に力を貸してください！



活動概要

- ・有害鳥獣の駆除・捕獲等に関する活動
- ・有害鳥獣による被害防護に関する活動
- ・有害鳥獣の捕獲後の処分方法等の研究に関する活動
- ・有害鳥獣対策体制構築に向けた活動 など

募集概要

【応募期間】2024年4月11日（木）～5月31日（金）

【募集人数】1名（地域おこし協力隊）

※戸沢村会計年度任用職員として村長が委嘱します

【配属部署】戸沢村 総務課 危機管理室

【募集要項】右記のQRコードから詳細をご確認ください

有資格者・経験者歓迎

狩猟免許等所持者鳥獣及び鳥獣害対策の基礎的知識を有し、狩猟免許（わな又は銃）所持者



2024年9月1日 以降

※着任日より最長3年間

※2024年10月1日までに着任可能な方

お問い合わせ

山形県戸沢村まちづくり課 企画調整係

0233-72-2152

kikaku@vill.tozawa.yamagata.jp

野生动物と共に存する暮らしを創る 里山の守り人

戸沢村地域おこし協力隊 獣害対策サポーター募集の背景

本村は、毎年ツキノワグマやニホンザルなどによる農作物被害に悩まされており、また、これらの脅威から守っていただいている、猟友会の高齢化による担い手不足も深刻化しています。

鳥獣被害は、農業者の生産意欲の低下をはじめ、家庭菜園を楽しむ高齢者の生きがいまで奪ってしまい、地域全体の活力が失われてしまう恐れがあります。

地域一体となった被害防止対策に取り組むと同時に、狩猟への関心を高めながら有害鳥獣対策の強化を図り、安心して農業生産や暮らしの営みが続けられる環境づくり、被害防護対策体制の構築を目指しています。

効果的な獣害対策の検討・研究をはじめ、実際に、出没現場に入り猟友会や関係機関と連携した活動を行っていただきながら、電気柵等の普及活動や環境整備、ハンター確保等に資する活動を展開していただきます。

戸沢村の概要



戸沢村は人口約4,000人、山形県の北部・最上地方に位置し、日本三大急流の一つであり、奥の細道の松尾芭蕉ゆかりの地として知られる「最上川」が村の中央部を東西に流れ、その渓谷沿いには天然杉の巨木群が自生するなど、自然豊かな地域です。その清らかな水や澄んだ空気が育んだ米や山菜をはじめとする、美味しい農産物は絶品です。

四季折々の景色が楽しめる「最上川舟下り」は、国内外から年間9万人が訪れる、村の一大観光地となっています。

お試し地域おこし協力隊も募集しています

まずは、"お試し"で戸沢村に来村いただき地域の風土や環境を体感いただき、募集テーマに関する情報交換や活動体験も可能です。

詳しくは、お問合せ下さい